

新型コロナウイルス感染症対策等アンケート結果（自由筆記）

①現在事業所を営業している

- ・4/22-4/30 まで休業
- ・5/1 から休業

②営業自粛・短縮している。

- ・利用者少ない日は午前休業、午後集約営業している
- ・5月から一ヶ月休業します
- ・今後検討する
- ・新規受け入れ中止 2件
- ・感染者が確認されたため、不要不急のご利用は控えて頂いている。
- ・4/14-5/6

④職員の不安軽減の取り組み

- ・主に非常勤職員ですが、不安を抱えている場合は休み扱いとするようにしている。
- ・こまめな消毒、換気、全員マスク着用
- ・電車通勤の方にはテレワーク
- ・出勤前検温
- ・都、区の指示に基づいて対応徹底
- ・マスク用意2件
- ・不安は強い
- ・国の休業補償による有給取得
- ・シフト調整、休み取りやすく
- ・人員配置問題なければ早上がり
- ・就業規準の設定や週二回の感染会議を実施
- ・感染症対策委員会の設置
- ・時差出勤
- ・デイサービスフロアを開放して職員の休憩所にし、テーブルを一人1テーブル使う

⑤区内事業者から感染者発症の場合、ケア倶楽部を通じて情報発信して欲しい

- ・つながりのある場合があるので施設名だけでなく、種別（特養、デイ、SS等）も知りたい。
- ・区の防災メールで情報収集できる
- ・複数の事業所利用のケースあり、必須と考える 2件

⑥自社から感染者が出た場合、ケア倶楽部を通じて情報発信して欲しい

- ・区の防災メールで情報収集できる
- ・検討している

⑦マスク・消毒液は足りている

- ・マスクは厚労省、都、区より配布を頂き大変助かっている。消毒薬のあっせん情報あり申し込んだがまだ届かない。対策再徹底となり使用量が増え困っている。
- ・在庫は不足
- ・節約しながら現在は足りているが今後は不安2件
- ・通常の供給量ではない

- ・マスクは先日の配布でつなげますが消毒薬は足りない
- ・マスクは作っている

⑧不足物資がある

- ・訪問も行っていく場合、ゴーグル等も不足している
- ・ゴーグル・防護服がない
- ・次亜塩素酸ナトリウム
- ・ハンドソープ2件
- ・アルコール9件
- ・マスク5件
- ・ディスポ手袋3件
- ・入浴用使い捨てエプロン
- ・ガウン
- ・電池
- ・ペーパータオル
- ・フェイスガード
- ・スプレー容器

⑨非常災害情報が出た際、情報伝達出来る。

- ・全ての家族に伝えることは難しいかもしれない。東日本大震災の時も連絡はつかない家庭があった。
- ・電話で伝える状況になる2件
- ・通話がつながってあれば3件
- ・事前に避難場所等情報は伝えている
- ・利用当日の朝に連絡している
- ・日曜以外なら
- ・どのような方法を言っているのか内容が不明2件
- ・ツールとしては手紙、非常時は災害伝言ダイヤルを利用

⑩非常災害時、移動困難者を避難所まで送迎出来る

- ・道路災害状況によって12件
- ・車が無理な場合であれば車いすで送ることも考えれば可能かと思う。
- ・営業中なら
- ・事業所からは可能だが、本人宅からは困難
- ・職員の安全が確保出来、営業時間内かつ既存サービス利用者の対応が完了していれば
- ・全員は無理

⑪その他

- ・感染者が確認され、居宅へFAX、自社ホームページにもアップした。透析病院・ショートステイからの問合せあり。ただ、誤った情報も伝わっており伝達の難しさ痛感している。拡大防止には情報発信が必要と思うが、不安をあおる事にもなりかねず難しさ痛感している。
- ・休業要請にはならないため、安全対策を再徹底し営業継続しているが、利用者家族から営業していることに対してご意見頂いた「デイが営業しているから父が行きたがる・・・、こんな状況の中で・・・等」
- ・コロナによる影響（職員欠員・利用者減）がこれ以上長期化すると運営していくことが困難になる。現行の保障制度をうまく活用し区内一斉休業（一ヶ月程度）が良いと思う。※通所

を利用しない事で生命に関わる方のみ受け入れはするべき。

- ・サービスを必要としている方がいらっしゃる以上、営業は続けなければいけないと思っているが、メディアで自主休業が取り上げられた施設を見た職員からは、休業を望む声も上がっている。感染症対策の出来ることを厳重に行いながら進むしかない。不安を取り除くためにも物品は何とかして頂きたい。
- ・重症でないと検査ができない状況では、感染拡大してしまう。情報わからないと不安、予防も難しい。
利用者を精一杯守りたい。不安の中、勤務している。難しい状況。
- ・適度な運動を行い、免疫力アップを意識して頑張っていきましょう。
- ・マスク、手袋、消毒液は節約している。マスクは作れるが、手袋は作れないので0になったら不安（100円ショップの使い捨てで対応）。
- ・区内で発生した時は早く発信して欲しい。情報遅れると感染拡大につながる。
- ・近くのデイサービスで発生した際は教えて欲しい。複数のデイサービスに通う利用者や職員もいる。
- ・27日にマスク大量に頂き一ヶ月は大丈夫
- ・29日にマスクを頂いたので当分はOKです。
- ・マスクは1日1枚、アルコールは手指のみその他の消毒はハイター使用している。
- ・発注しても納品されない。
- ・⑧については当施設が長期にわたり避難所となった場合には大量に必要なになる。回答はデイサービス（日中のみ滞在）を前提にしている。
- ・不足物資等を何とかして欲しい
- ・休業保障があれば良い
- ・施設だけでなく、病院等の感染状況を詳しく知りたい。
- ・自主休業に対する補償を考えて頂けないか
- ・自主的に休止している利用者が多数あり、現在も利用している方に対しての感染リスクの恐怖あり経営的、精神的に疲弊
- ・江東区危機管理室からのメールに感染発症情報を含んで欲しい
- ・利用者家族が感染した場合、陽性判明までの間、施設利用している事実があり、営業はどのように実施して行くのかあいまい。利用者・職員にも今のところ発熱症状ないが。
- ・感染情報について、施設名、利用種別、利用日、利用期間、発症日等の情報開示を求めます。
- ・職員数が少ない小規模事業所は、営業支援がなければ倒産してしまう。
- ・介護福祉の現場で働いている方の社会的価値を向上させる方策を立てて欲しい（危険手当的な事も良いが）

例：CMの国家資格化

処遇改善加算は事業所を通じず、直接介護職員へ支給される仕組み

介護事業所職員が将来介護サービスを利用する際に、保険料の減免、利用クーポンの配布や負担割合を低減するなど

- ・区内事業所の自粛営業等の情報を提供して欲しい。
- ・区からのマスク支給とても助かりました。ありがとうございます。それでもスタッフ利用者の不安は減少しません。一日も早い収束を願っています。
- ・4月末時点で約30名（全体の4割）の利用者が自主的に休んでいる。
- ・私たちは介護福祉士という国家資格を持った職員が多数だが感染症に対しての知識や感染してしまった利用者への対応が無知だと思う。防護服やゴーグルをつけてもどの順番で取るの

か等知識が必要。このままだとクラスターがもっと増える。

- 医療従事者も大変だが介護スタッフも毎日不安を抱えながら仕事をしています。マスク着用
手洗いうがい換気体温測定車内消毒徹底していますが消毒液等も行政からの支援があると
助かります。
- 営業に必要な物資の支給があるとありがたい。非接触型体温計、フェイスガード、アルコー
ル、マスク等。
- 通所介護なので、他デイやSSなど使っている方も多く情報共有が重要と考えます。迅速な
対応が感染拡大の予防につながると思います。皆様大変な中で対応している事と思います。
他事業所とも協力してゆきたい。
- 併設している特養、SSに持ち込まないようにするため、デイサービスを休止している。再
開目処は決まっていない。